

2022 アクセスディンギー全日本選手権
開催レポート
2022年7月17日(日)～18日(月)



スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

はじめに

本事業は、転覆のしない船という思想で作成されたアクセスディンギーのレースを開催しました。障がい者や高齢の方や子供など誰でも参加可能という点がこの大会およびスポーツの大きな特徴となっております。

シングルの一入もしくは95 kg以下の二人のレース、ダブルスと計4クラスのレースを実施しました。

当日は天候に恵まれ、穏やかな風の中でアクセスディンギーのレースが開催されました。

レポ ー ト

暑い日の続く中、2022年のアクセスディンギー全日本選手権が開催されました。

コロナ禍のなか、集まってくれた選手には、体温測定。船はアルコール消毒を行い、安全にレースが行えるように準備しました。



エントリーによるクラスを分けが行われ、各クラス事にレースを行いました。

2.3Sクラス、2.3Wクラス、303Sクラス、303Wクラスです。





今回のレースは遠方組も多く集まり、特に参加した障害者の方々が、皆さん頑張って素晴らしい成績を残しました。

一人乗りクラスは、重度の障害の小田君が頑張り、レースをリードしました。

2日目からは二人乗りのレースとなります。二人乗りクラスでは、ブラインドの岡・中田組がトップを取り、障害者の皆さんが頑張り結果を残しました。



暑い天候の中でしたが、参加した選手・スタッフ共に笑顔が出る楽しいレースが繰り広げられました。



コロナの蔓延が再発する中でしたが、たくさんの参加者が集まり実施することができました。引続き、当団体の主催するイベント、レースや試乗会が高齢の方や子供、障害者の方のコミュニティとなり、体やメンタルの健康の維持の一端となれるよう今後も活動していきます。

レーススケジュール

7月17日(日)

08:30	受付
09:00	班長会議
10:00	第1レース
12:00~13:00	昼食
13:00~15:30	第2レース
17:00	終了

7月18日(月)

08:30	受付
09:00	班長会議
10:30	第1レース
12:00~13:00	昼食
13:00~15:30	第2レース
16:30	表彰式
17:00	終了

エントリー総数 69名(ダブルエントリー15名)

-レース総勢 54名

-観覧艇総勢 8名